

今日のトピック 世界の「投信マネー」 グローバル、GEMに加え、欧州にも流入

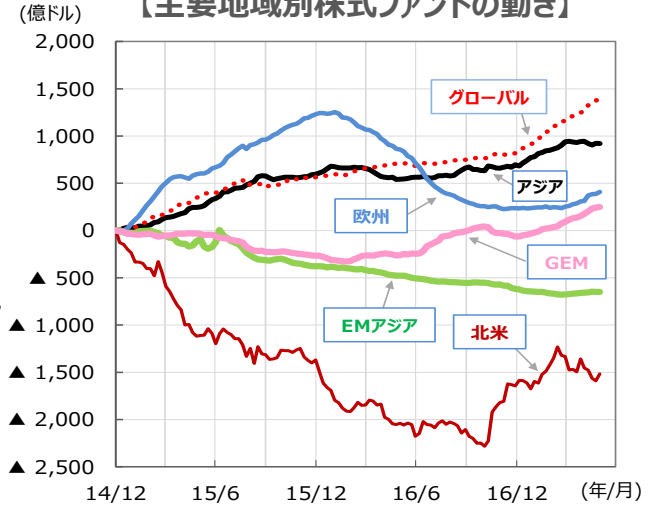
株式はグローバルと欧州、GEMへ流入

- EPFRグローバル^(注1)で世界の「投信マネー」の17年5月の動向を見ると、株式ファンドは225億ドル(4月157億ドル)、債券ファンドは280億ドル(同431億ドル)の流入超でした。
- 株式ファンドでは先進国全般に投資する「グローバル」(5月134億ドル)と新興国全般に投資する「GEM^(注3)」(同72億ドル)の流入超が続いています。5月は「欧州」が同97億ドルと「GEM」を上回る流入超過額となりました。日本を含む「アジア^(注4)」は同▲25億ドルの流出超となり、「新興国アジア(EMアジア)^(注5)」は同8億ドルの流入超にとどまりました。
- 「北米」が2か月連続で流出超となりました。

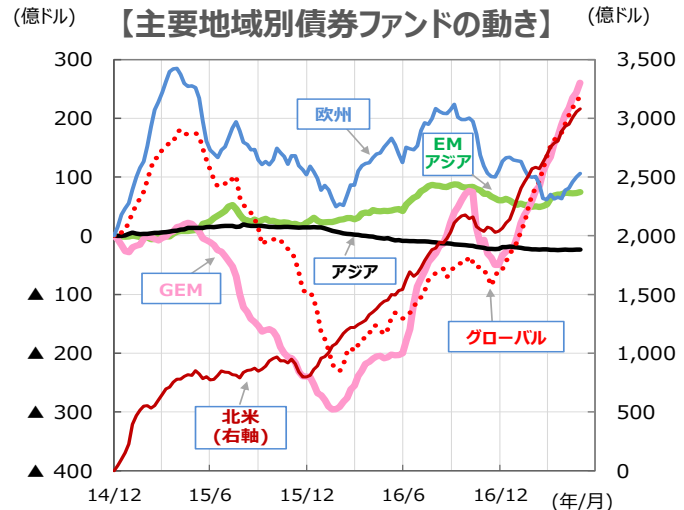
債券は北米、グローバル、GEMに加え 欧州にも流入

- 債券ファンドは引き続き「北米」を中心に流入しています(5月148億ドル)。また、「GEM」が同54億ドル、「グローバル」が同47億ドル、「欧州」も同29億ドルの流入超となりました。
- 日本を含む「アジア」は4か月ぶりに流入超となったものの同400万ドルにとどまり、「EMアジア」の流入超過額も4月の21億ドルから5月は5,300万ドルと大きく低下しました。「GEM」への資金流入は続いていることから、新興国市場から資金が流出しているわけではありません。新興国アジアの経済は好調に推移しており、引き続き魅力的な市場です。
- 新興国アジアへの流入が鈍化している一方、「欧州」へ資金が流入しています。欧州経済の回復が鮮明化する中、政治的な混迷も落ち着きを取り戻しつつあり、投資魅力が増している可能性があります。

【主要地域別株式ファンドの動き】



【主要地域別債券ファンドの動き】



(注1) EPFRグローバル：米国に本社を置く金融商品の調査会社。2017年4月末現在28.3兆ドル規模の世界のファンドの資金フローデータを持つ。

(注2) データは2014年12月～2017年5月。週次ベース。2014年12月からの累計。

(注3) 「GEM」はGlobal Emerging Markets (世界の新興国市場全体に投資するファンドの総称)。

(注4) 「アジア」は豪州、ニュージーランド、香港、シンガポール、日本。

(注5) 「新興国アジア (EMアジア)」は中国、インド、韓国、台湾、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム、パキスタン、バングラデシュ。

(出所) EPFRグローバルのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここも
チェック!

2017年5月31日 アジアの債券市場 (2017年5月)

2017年5月30日 米国債券市場の動向 (2017年5月)

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。